



みきの交通事故概要

交通ルール わたしを守る 三木のまち

令和6年11月末



1 交通事故発生状況

1 三木の事故発生状況 (11月中)

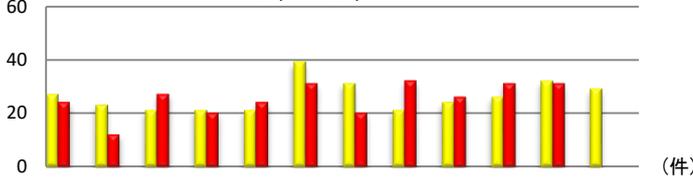
区分	人身件数	死者数	傷者数	重傷		物損件数
				重傷	軽傷	
6年	31	0	35	2	2	198
5年	32	0	39	3	3	222
前年対比	-1	±0	-4	-1	-1	-24

2 三木市の事故発生状況累計 (11月末)

区分	人身件数	死者数	傷者数	重傷		物損件数
				重傷	軽傷	
6年	278	2	323	15	15	2,129
5年	286	1	367	18	18	2,094
前年対比	-8	+1	-44	-3	-3	+35

2 人身事故の特徴

1 月別人身事故件数



区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
6年	24	12	27	20	24	31	20	32	26	31	31		278
5年	27	23	21	21	21	39	31	21	24	26	32	29	315
前年対比	-3	-11	+6	-1	+3	-8	-11	+11	+2	+5	-1		

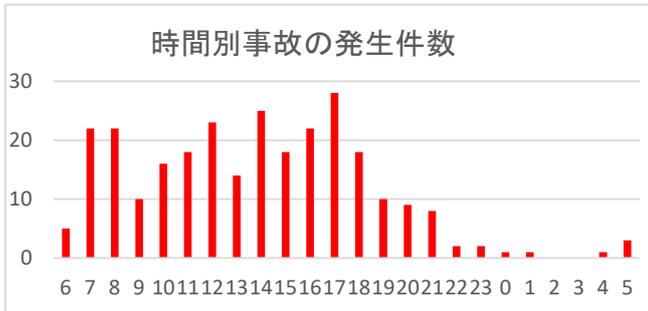
2 事故類型別

区分	車両対		車両相互						車両単独	合計
	人	自転車	小計	正面衝突	追突	出会い頭	右左折	その他		
件数	31	30	212	11	92	55	30	24	5	278
死者	0	1	1	1	0	0	0	0	0	2
傷者	31	29	258	13	119	66	33	27	5	323

3 道路形状別

区分	交差点	交差点付近	単路	その他	合計
件数	105	81	76	16	278
死者	0	1	1	0	2
傷者	117	101	85	20	323

4 時間別



5 曜日別

区分	日	月	火	水	木	金	土	合計
件数	24	43	34	41	46	48	42	278
死者	0	0	0	1	1	0	0	2
傷者	35	49	39	46	48	53	53	323

6 交番別

区分	大塚	本町	別所	細川	口吉川	前田	御坂	吉田	自由が丘	緑が丘	吉川	合計
件数	19	73	30	12	7	4	22	4	53	26	28	278
死者	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2
傷者	19	89	34	13	10	4	21	7	65	28	33	323

7 学年別傷者数

区分	幼児	園児	小学生						中学生				高校生				
			小計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計	1年	2年	3年	小計	1年	2年	3年
6年	3	0	8	1	2	1	0	2	2	4	4	0	0	9	1	4	4
5年	1	7	10	2	1	1	1	1	4	4	2	0	2	11	5	3	3
前年対比	+2	-7	-2	-1	+1	±0	-1	+1	-2	±0	+2	±0	-2	-2	-4	+1	+1

※死者：高校2年1名(+1)

8 高齢者関係事故

区分	高齢者関係事故			高齢者の死傷者	
	件数	死者	傷者	死者	傷者
6年	123	1	139	1	62
構成率	44.2%	50.0%	43.0%	50.0%	19.2%
5年	113	1	145	1	74
構成率	39.5%	100.0%	39.5%	100.0%	20.2%
前年対比	+10	±0	-6	±0	-12
6年	5,102	52	5,854	49	2,931
構成率	36.2%	53.6%	35.1%	50.5%	17.6%

9 自転車関係事故

区分	自転車関係事故			自転車の死傷者	
	件数	死者	傷者	死者	傷者
6年	33	1	32	1	30
構成率	11.9%	50.0%	9.9%	50.0%	9.3%
5年	35	0	36	0	35
構成率	12.2%	0%	9.8%	0%	9.5%
前年対比	-2	+1	-4	+1	-5
6年	3,500	12	3,575	11	3,378
構成率	24.8%	12.4%	21.4%	11.3%	20.2%

飲酒運転の根絶！！

アルコールが入れば視力・情報処理能力・注意力・判断力が低下し、運転操作に大きく影響を及ぼします。気持ちも大きくなり、スピードも出やすくなります。事故を起こせば飲酒運転発覚を恐れて、当て逃げやひき逃げの原因となります。

- ・酒を飲んだら車を運転しない
- ・運転する時は酒を飲まない
- ・運転する人には酒を飲ませない

飲酒の伴うお出掛けの際は公共交通機関の利用や、**ハンドルキーパー**を決めたり、**運転代行業**の活用を！
飲酒運転を助長・容認した人も罰せられます。
11月から**自転車の酒気帯び運転も罰則**ができました。

早めのライト点灯と反射材の活用！

早めのライト点灯をお願いします。(推奨16時から)

薄暮の時間帯が通勤通学・帰宅ラッシュの交通量の多い時間に被ります。

自動車や自転車等の車両は早めにライト点灯を！

自転車や歩行者の方は併せて**反射材**を活用しましょう。車の光を浴びた反射材はある程度遠くからでも光を反射します。

自分の存在を知覚してもらうことが事故防止につながります。